

平成 29 年度

事業計画書

自 平成 29 年 5 月 1 日

至 平成 30 年 4 月 30 日

公益財団法人 A O K I 財団

I. 基本方針

本年度は、当財団設立7年目になります。

前年度同様、教育振興活動として、長野県内の中学生を対象に“卓越した国家経営者の育成”を目的とした「ながの視察団 平成の咸臨丸」、長野・新潟・富山・石川・福井県内の中学生を対象とした奨学金事業「AOKI塾」、横浜市在住及び横浜市内に主たる校舎を有する中学校に在籍の中学生を対象とした“日本のスティーブ・ジョブズを生み出し、教育に留めず起業までをサポートするインキュベータープロジェクト”「AOKI起業家育成プロジェクト」の支援を行います。

具体的には、長野県内で「第5期ながの視察団 平成の咸臨丸」研修の継続と修了式、及び第6期の募集活動の実施、前年選抜された「第3期AOKI塾」の2年目の奨学金の支給、横浜市内で「第2期AOKI起業家育成プロジェクト」の募集活動及び事業支援を実施いたします。

なお、前年度公益財団法人に認定され、平成28年7月28日より公益財団法人に移行いたしました。

II. 事業計画の内容

1. 教育振興活動事業

(1) 「ながの視察団 平成の咸臨丸」事業

■本事業の目的

長野県から日本の将来を担う人材を継続的に育成することを目指す。

■育成方針

日本を背負い、日本をより良くしようとする志を持った長野県内の中学生を対象に、月1回の研修と2回の海外視察を実施。さらに様々な経験の機会を提供し、卓越した国家経営者の輩出の土台とするための研修機会を提供する。

- ① 政治、経済、歴史、芸術など、様々な分野の第一人者との面談や、講義、課題討議、実習などの研修の実施により、見聞を広げる。
- ② 海外視察を通じ（事前勉強⇒実施⇒振り返り）、視野を広げる。
- ③ 研修や海外視察などを通じて、真剣に日本の将来を考え、自らを成長させる。

■具体的事業内容

本年度は、前年選抜されました10名の研修生を対象に、引き続き平成29年12月31日まで研修会を予定しております。

研修内容は以下となります。

・ 集合研修

毎月1回原則第3日曜日に長野市（あるいは松本市）にて、社会人基礎力を向上させる目的で、個人作業、課題討議、チーム活動、英語での授業などを組み合わせて実施。また、海外視察研修や国内で面談する方々との研修が実り多いものとするように準備する。

・ 海外視察研修

平成29年3月の米国研修に続き、平成29年8月にはヨーロッパ北東を訪問する予定である。

・ 国内での訪問・面談研修

国会議員の方々、経済界で活躍されている方々、科学振興、文化・芸術振興の面で活躍されている方々、社会貢献活動の分野で活躍されている方々との面談を予定。

① 費用（平成29年度分）

総額：1,576万円

内訳：国内研修活動費	608万円
海外研修活動費	850万円
研修雑費	118万円

※参考 第5期分総額（平成28年5月～平成29年12月）

総額：3,267万円

内訳：準備活動費	80万円
国内研修活動費	1,281万円
海外研修活動費	1,670万円
研修実費	236万円

(2) 「AOKI塾」事業

■本事業の目的

長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県内の向上心の高い生徒にさまざまな学びができるよう奨学金を提供する。奨学金は月1万円で2年間、合計24万円を支給するものとする。支給方法は1年ごと12万円をまとめて支給する。

■奨学金の使い方

- ① 文学、科学、自然、芸術、美術、その他情操教育や向上心を高めることに役立つ読書にかかる費用
 - ② 科学館、美術館などの入館、クラシック音楽会やバレエ・ミュージカルなどの観劇、スポーツや文化イベント等への参加費用
 - ③ ボランティア活動への参加費用
 - ④ 県外や海外の生徒、学生との交流にかかる費用
 - ⑤ 長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県の歴史、経済、文化を理解するためにかかる費用
 - ⑥ その他、本企画の目的に合致すると考えられる活動費用
- 以上の活動資金とする。

■具体的事業内容

本年度は、前年度選抜された第3期の32名の奨学生に対し、中間報告会の実施と2年目の奨学金を支給いたします。

① 費用（平成29年度分）

総額：	474万円
内訳：奨学金（32名分・1年分）	384万円
中間報告会	90万円
※参考 第3期分総額（平成28年5月～平成30年8月）	
総額：	938万円
内訳：奨学金（32名分・2年分）	768万円
準備活動費	80万円
中間報告会	90万円

(3) 起業家育成支援事業

■本事業の目的

将来の日本経済を牽引する起業家を育成することを目指す。

■育成方針

感性豊かで柔軟な思考・行動が可能な中学生を対象に、起業体験ワークショップ、起業家との交流、起業家養成講座、ビジネスプラン策定及びプレゼンテーション・イベント、海外視察への参加費用を支給する。

■ 具体的事業内容

本年度は事業2年目にあたり、「第2期AOKI起業家育成プロジェクト」の応募、選考、研修を実施。応募期間、応募方法、実施期間、活動内容等に関しては以下の通り予定している。

- ① 主催：AOKI起業家育成プロジェクト実行委員会
- ② 特別後援：AOKI財団
- ③ 後援：横浜市教育委員会、横浜国立大学成長戦略研究センター
一般財団法人 神奈川県私立中学高等学校協会
- ④ 企画・運営：ナガサキ・アンド・カンパニー株式会社
(経済産業省平成27年度起業家教育普及促進事業採択団体)
- ⑤ 研修期間：平成29年8月～平成30年4月(予定)
- ⑥ 募集対象：横浜市在住及び横浜市内に主たる校舎を有する中学校
に在籍の中学生
- ⑦ 募集人員：定員 20名
- ⑧ 応募期間：平成29年5月末～平成29年6月末
- ⑨ 応募方法：応募書類及び作文の提出
- ⑩ 選考方法：有識者からなる選考委員会に於いて選考
一次 書類選考、二次 面接
- ⑪ 費用(平成29年度分)

総額：4,500万円

内訳：企画運営費(業務委託) 500万円

準備活動費 500万円

支給奨学金 3,500万円

※参考 第1期分総額(平成28年5月～平成29年4月)

総額：4,500万円

内訳：企画運営費(業務委託) 500万円

準備活動費 500万円

支給奨学金 3,500万円

Ⅲ. 管理部門

当財団の収入は、基本財産運用収入と有価証券運用収入、及び株式会社AOKIホールディングよりの寄付金で賄われており、収入額は一定額であるため、当該収入を効率的に、かつ、効果的に貢献できるよう諸管理活動については、必要最低限度の支出にとどめ、評議員、理事及び事務局の英知を集結して活動を実施してまいる予定であります。

なお、前年度に引き続き、評議員、理事及び事務局の方々には無報酬にてご参加いただく予定であります。